



『でんきの**安全**と**安心**をおとどける』

(有)原田電工社

# Hara-den NEWS

No.71

5月半ば過ぎ、月がきれいに見えていたので写真に撮っていたら興味がわき色々調べて見ました。

## 月とは地球唯一の衛星であり、太陽系の衛星中で5番目に大きい



大きさは直径3474Km、地球からの距離は平均38.4万Km、公転周期は27日7時間43分。  
満月時の明るさは-12.66等星、年齢は46億年。

2013/5/25 月齢15.1 十五夜

月の公転軌道は楕円のため地球からの距離は変化しているが、地球に最も近づいた時に満月または新月を迎えることを「スーパームーン」と言う。最近では1974年、1992年、2005年、2011年、2012年に観測され、2011年のスーパームーンでは地球から最も遠い時(約41万Km)と比較して14%大きく見え、30%明るく観測された。



なぜ月は赤いのか？  
地球の周りの大気層を光が通過する時の距離が長いほどほこりや水蒸気などの影響で減光され、赤色は波長が長いため邪魔されにくく遠方まで光が到達する。このため星の高度が低いほど暗く赤っぽい。



十四夜・・・夕日と月が同時見られるのが、十四夜まで



十五夜・・・月と地球と太陽がほぼ一直線上にある。

(一直線になると月食が起きる)

十五夜はほぼ日没とともに東に昇る。

5/25日没18:57、月の出19:06

(翌5/26日没18:57、月の出20:10)



十六夜・・・「いざよい」と読む。

「いざよい」とはためらう、躊躇する意味の動詞「いざよう」の連用形が名

詞化した語。十六夜の月の出は十五夜の月の出に比べて遅い事から、「月がためらっている」と見立てた。言葉の響きが好きです。